

2024年 春休み海外研修交流事業 各国の概要（募集要項に沿って）

1. イギリス 『イギリス英語研修&ホームステイ』

気 候・・・春の始まり。海に近いので、朝夕は特に冷えます（上着をお持ちください）。

ホームステイ・・・原則1家庭2～3名（グループ構成によっては3名もあります。また他国の留学生がいる場合もあります。）

通 学・・・徒歩またはバス利用（ほとんどが徒歩での通学圏）

食 事・・・ホームステイ先では朝食と夕食、お昼はランチボックスをホスト宅で作っていくか、学校近郊のカフェなどで購入できます。

内 容・・・私立の英語学校、サウスブーン・スクール・オブ・イングリッシュで学びます。

英語を母国語としない学生が色々な国から学びに来ています。常に150名～200名ほどの留学生がいて、色々な国の人と友達になるキッカケに成ります。

（ロシア・イタリア・スペイン・スイス・オマーン・サウジアラビア・中国・韓国・等々）

海に面したブーンマス市の住宅街にある学校で、アットホームな雰囲気です。入学時に英語のレベル分けテストを受けます。原則として午前コース（16歳以上）と午後コース（15歳以下）に分かれます。たとえ日本で同級生でも、16歳の誕生日を基準に分けられます。半日は、アクティビティに参加します。主に大学生の陽気な担当者が、観光や、近くの散策・海辺でレクリエーションなど、盛りだくさんです。ホストファミリーは、徒歩30分またはバス利用約30分以内です。イギリス人の方は『子供の自立』を尊重していますので、ホストに色々してもらうことを待つ姿勢ではなく、自分で聞く・意見を伝えるように心がけると、よりスムーズに生活へ溶け込めます。街はとても綺麗で家は煉瓦つくりのまるで映画や本の世界そのまま飛び出した様な街並みです。治安も良いので、ずっとここに住みたいと言う住民が大勢いるのが納得できることでしょう。

日本文化紹介・・・サウスブーン・スクール・オブ・イングリッシュの教室やカフェテリアで行います。

事前研修で決めた内容（歌、踊り、折り紙、書道、昔遊び等）を練習し、学校内にポスターを張り、一緒に勉強したクラスの子や先生に招待状を配り100人程の前で披露します。毎回大変好評で、日本文化紹介に参加した中国チームが感動し「チャイニーズ day」をスタートするきっかけにもなりました。約2時間ほどですが楽しい時間が持てます。



2. カナダ 『カナダ英語研修&ホームステイ』

気 候・・・春の始まり。海に近いので朝夕は特に冷えます（上着をお持ちください）。

ホームステイ・・・原則1家庭2～3名（グループ構成によっては3名もあり）

通 学・・・バス利用

食 事・・・ホームステイ先では朝食と夕食、お昼はランチボックスをホスト宅で作っていくか、学校内のカフェなどで購入できます。

内 容・・・バンクーバー島のピクトリア市にある語学学校グローバルビレッジ・ピクトリア校で英語研修を行います。毎日午前中に英語の授業があり、午後は英語を使った様々な授業を現地

の学生も一緒に体験します。ホストの方々も明るく家族のように温かく迎えてくれます。家から学校まではバスで通学します。カナダの方は、『子供の自立』を尊重していますので、ホストに色々してもらうことを待つ姿勢ではなく、自分で聞く・意見を伝えるように心がけると、よりスムーズに生活へ溶け込めます。ビクトリア市は、カナダの中でも温暖で雪の降る地域ではありません。街はとても綺麗で治安も良いです。福祉の面も充実しているので、老後は温暖なバンクーバー島で過ごしたいと思っているカナダ人が大勢いるのは納得できることでしょう。

日本文化紹介・学校内にて実施する予定です。日本文化の紹介は非常に興味を持って見てくれます。折り紙・剣玉などの伝統的な遊び初体験の方も多数いるので、楽しく面白い紹介の時間が作れると思います。英語で説明できると尚良いでしょう。服装は浴衣、着物などで臨みます。



3. オーストラリア 『オーストラリア・スクール体験ホームステイ』

気 候・秋。滞在するオレンジ市は、シドニーから車で世界遺産ブルーマウンテンを越え4時間、羊が草を食む穏やかな地域です。1日の中に四季があると言われるぐらい、気候の変化があります。暖かい日もあれば寒い日もあります。（上着が必要。）

ホームステイ・原則1家庭1名

移 動・指定の集合解散場所までホストファミリーが送り迎えをします。

食 事・ホームステイ先では朝食と夕食、お昼はランチボックスをホスト宅で作って持ってきます。

内 容・私立の中高一貫校オレンジハイスクールでの学校体験をします。オレンジハイスクールは第2外国語として日本語を勉強している学校ですので、生徒たちはとてもフレンドリです。学校では、生徒と1対1でバディを組み、彼らと一緒にクラスで授業を受けたり、お昼を食べたりします。体育や化学、数学、歴史など、さまざまな授業を受けます。2時間目と3時間目の間にあるティーブレイクや昼食時間は、バディの生徒やクラスメイトたちと、ホストファミリーが作ってくれたお弁当を食べたり、おしゃべりしたり、スポーツなどをして遊んだりします。日本とオーストラリアのお菓子を食べ比べたりする機会もあるでしょう。日本文化紹介の場所は、体育館や図書館です。滞在中には、様々なアクティビティのほか、シドニー見学、世界遺産ブルーマウンテンの見学、オーストラリア固有の動物とのふれあい体験（フェザーデールワイルドライフパーク）などもあります。学校体験を通じて、語学研修などでは得られない、生きた英語と触れ合う機会が得られます。また、旅行などでは見る事のできないオーストラリアの社会を垣間見る事もできるでしょう。通学や市内見学の際の移動は原則、ホストファミリーが送迎してくれます。

日本文化紹介・学校体験の際に実施します。学校体験の時には、日本文化を紹介する時間が設けられているので、歌やダンスなど、みんなで一緒にできるものが何かあるといいでしょう。書道や折り紙、コマ、けん玉のほか、相撲や和食について、写真を用意してきてミニプレゼンをしたり、紙芝居をしたりすることも喜ばれます。いろいろ工夫してみてください。ホームステイ先で、ホストファミリーに日本文化紹介をすることもあると思うので、自分の家族、学校、住んでいる地域などの写真を小さなアルバムにして持っていくとよいでしょう。自分が紹介したいと思う日本文化については、英語で説明できるように準備してください。また、浴衣やハッピー、甚平等に着替えて披露することになりますので、そちらも用意してください。

その他・・ホストファミリーの多くは日本語を話せませんが、温かく迎え入れてくれます。英語を話す事に自信がなくても安心してください。週末は、ホストファミリーと一緒に行動します。オレンジはのどかでゆったりとした小さな町です。安全に町を歩く事ができます。ホストファミリーが農場を持っている場合には、週末に羊や犬と大草原で遊ぶというような経験もできますし、車での移動中に野生のカンガルーを目にすることもしばしばあります。学校体験は制服で行きますので、夏の制服を持ってきてください。訪問先のオーストラリアの学校にも制服がありますので、互いの違いを比べてみるのも面白いかもしれません。



4. カンボジア 『カンボジア平和学習&高床式農村ホームステイ』

気 候・・この時期のカンボジアの季節は乾期です。気温は高めですが、夜は少し冷え込むことがありますので、羽織る物も必要になる場合があります。

ホームステイ・・トロピアンコ村（高床式） 原則1家庭2名～3名

移 動・・バス利用（村内は徒歩）

食 事・・ホームステイ先では朝食と昼食、夕食が提供されます。

内 容・・プノンペンホテル・村でのホームステイ・シムリアップのホテルと滞在スタイルが変わります。プノンペン滞在中は市内観光が中心となります。王宮・博物館やポルポト時代の負の歴史の勉強のために、キリングフィールド・ツールスレンなどを訪問いたしますが、事前にその時代の歴史の勉強をしておくことが貴重な体験になると思います。いわゆる負の遺産です。このような悲劇は2度と繰り返してはいけなさと再確認し、心に残る訪問です。ホームステイはトロピアンコ村で行います。水道もガスも通っておりません。そのような厳しい環境下でも元気に楽しく生活をしている家庭に滞在します。日が昇ると起きて日が沈むと寝るという生活は、きっと貴重な経験になるでしょう。ガスがありませんので木を燃やして食事を作ります。また、水の大切さの勉強にもなります。現地の子供たちは貯めてある雨水や川の水、井戸の水を飲んでいますが、我々は現地の水を飲みません。ミネラルウォーターを購入し飲料水などに使用しますのでご安心ください。食事也非常にシンプルですが美味しくいただけます。最終日には感謝の気持ちを込めてカレーを作って、お世話になった家族に振る舞います。食材は現地で調達します。また現地では小学校を訪問します。折り紙や塗り絵などを現地の小学生と一緒に実施し交流会を持ちます。その際にそれ以外の日本文化紹介が出来るようにしておいてください。歌や踊りを参加者みんなで披露して現地の小学生に楽しんでもらいましょう。別途資料のクメール語の歌も覚えておいてください。みんなで大合唱をしましょう。シムリアップではアンコールワットをはじめとする世界遺産を訪問します。写真で見るより迫力があり、素晴らしいクメール美術をまじかで見られる絶好のチャンスです。細かい彫刻で書かれた壮大なアンコールワットの壁画は一つの物語となっており、その完成度は想像以上に高く実際に見た人でしかわからない感動が待っております。ガイドブックを事前に見ておくとさらに感動が倍増するはずですよ。

日本文化紹介・・トロピアンコ村の小学校で交流をします。日本の歌をクメール語で歌ったり、書道やお絵かき、折り紙などを一緒に体験する事で、言葉を使わなくても交流できる楽しさを分かち合える事を実感できるでしょう。



5. サイパン 『サイパン南の島体験ホームステイ』

気 候・・・テニアン・ロタ・グアム・サイパンと4つの島から成る北マリアナ諸島の一つがサイパンです。夏の乾季。湿度は比較的低い季節です。平均気温は27℃です。

ホームステイ・・・原則1家庭2名～3名（グループ構成によっては3名もあり）

移 動・・・バス利用

食 事・・・ホームステイ先では朝食と夕食が提供されます。昼食は外食またはお弁当

内 容・・・小学生や初めての海外チャレンジに大変人気のあるプログラムです。サイパン市長室が受け入れの窓口となっており、様々な場面で市長室のスタッフの皆さんがサポートしてくれますので、安心して御参加いただける内容です。サイパン空港到着後、ホストファミリーの方々のお出迎えを受けて、マッチング直後そのままホームステイに突入です。昔は日本だったという歴史も有り、親日家の方も多くいます。おじいちゃんやおばあちゃんは日本の教育を受けた経験があり、片言の日本語をしゃべれる方も多くいます。暖かい賑やかな家庭でのホームステイです。毎日30度近くまで気温が上昇し、日差しが強く帰国時にはこんがり日焼けしての帰国となることでしょう（日焼け止めを塗っていてもです）。日中はサイパン市長表敬訪問や海水浴、マニャガハ島体験、老人ホーム訪問、島内見学など盛りだくさんです。島内見学では、アメリカンメモリアルパーク、シュガーキングパーク、スーサイドクリフ、グロット、バードアイランド、バンザイクリフなど見学に行きます。第二次世界大戦当時の傷跡が至る所に存在しており、サイパンが日本からとられなければ、テニアン島からのB-29が日本に原爆を落とすことがなかった複雑な歴史の勉強も出来ます。アメリカンメモリアルパークではその当時の貴重な映像を見ることとなります。海の中から戦車が本土を狙った状態でそのまま放置されていたり、砲弾の穴が無数にある山の崖がなんとも言えない心境になります。その反面、サイパンは日本ではあまり見ることの出来ないきれいな珊瑚礁に囲まれた小さな島国です。マニャガハ島での一日体験は、何時間でもシュノーケリングした状態で海に浮かんでいられるほど貴重な体験ができます。

日本文化紹介・・・日本文化紹介を通してサイパンと日本との関りを学び、人々との交流を体験します。天候が良ければ屋外にて実施。沢山の郷土料理が用意されホストファミリーやサイパン市長室の関係者が多数参加するとともに賑やかなパーティーです。参加者は浴衣やハッピーで事前研修で決めた内容を（歌、踊り、折り紙、書道、昔遊び等）担当別に分かれて紹介します。



6. ネパール 『ネパール・ヒマラヤトレッキング体験&学校訪問』

気 候・・・この時期のネパールの季節は乾期です。気温は高めですが、夜は冷え込むことがありますので、特にトレッキングは、2,000m級を歩きますので、防寒用の服装も必要になります。

宿 泊・・・ホテル、ロッジ（トレッキング）

移 動・・・バス利用

食 事・・・朝食と昼食、夕食が提供されます。

内 容・・・首都のカトマンズ市内を見学します。スワヤンブナート寺院や旧王宮、クマリの館など街全体が世界遺産です。さらに車でポカラに移動し、アンパプルナ山群の6,000mから8,000m級の世界の屋根、ヒマラヤを見ながら1,500m～2,500mのトレッキングコースをシェルパの人たちと一緒に歩きます。コース途中には、村があり休憩しながらゆっくり歩きますので、小学生でも大丈夫です。夕日と朝日に照れされたヒマラヤの山々が燃え

るように赤く染まる姿は、絶景です。また、古都バクタプールでは、昨年のネパール地震で被害のあった地域の復興支援学校を訪問し、子ども達と交流します。

日本文化紹介・・・トレッキング先の村や、復興支援学校で交流をします。日本の歌をネパール語で歌ったり、書道やお絵かき、折り紙などを一緒に体験する事で、言葉を使わなくても交流できる楽しさを分かち合える事を実感できるでしょう。



7. ハワイ 『ハワイ英語研修&ホームステイ』

気 候・・・夏。スコールが降ることもあります。平均気温は27℃です。

ホームステイ・・・原則1家庭2～3名（グループ構成によっては3名もあり）

通 学・・・バス利用

食 事・・・ホームステイ先では朝食と夕食、お昼はランチボックスをホスト宅で作っていくか、学校近くのカフェなどで購入できます。

内 容・・・グローバルビレッジ・ハワイ校で英語を学びます。英語を母国語としない世界の様々な国から学びに来ています。中学生から年配の方まで幅広く熱心に勉強しています。学校の中では英語以外は禁止です。日本人同士の会話やリーダーとの会話も英語で話さなければいけません。毎日午前中に英語の授業があり、午後はアクティビティに参加します。（週末はホストと一緒に行動です。）ハワイ特有のアクティビティ（一部有料）があり、盛りだくさんの毎日です。ホストの方々も明るく、親日家で家族のように温かく迎えてくれます。学校はアラモアナショッピングセンターの近くにあり、家から学校までは、バスで通学します。（主にバスを利用：30分位）バス停が至るところにありますので地図を書いておくと便利です。他の国の学生とホームステイ先が一緒になることもありますが、それも良い経験となるでしょう。（男女一緒になることはありません。）

日本文化紹介・・・グローバルビレッジの校内にて実施する予定です。他国からきている学生・スタッフの前で披露します。歌や踊りが喜ばれます。その他日本文化の紹介も他国の方は非常に興味を持って見てくれますので、日本舞踊など披露できる方は積極的に紹介してください。その他折り紙・剣玉なども初体験の方も多数いるので、楽しく面白い紹介の時間が作れると思います。



Q&A よくあるご質問

<手続き・手順について>

Q. 期日までに、提出書類や参加費の振込が間に合いません。

A. 間に合わない場合は、事務局までまずはご一報ください。できる限り早く提出して頂くようお願いいたします。FAXをお持ちの場合は、先にFAXでお送りください。その後、原本を本会までご郵送ください。一度でお送りいただくのではなく、記入済みまたは完成した書類から、順次お送りいただいても構いません。

Q. パスポートをまだ取得していません。

A. 実施が決まりましたら手続きをしてください。取得には手続きから10日間ほど必要になります。取得できましたら査証（ビザ、電子渡航認証）を申請しますので、パスポートのデータを本会までお送りください。

<プログラム内容に関して>

Q. 参加決定後に、コースを変更できますか？

A. 原則的に、参加決定後の変更はお受け致しかねます。

Q. ホストファミリーはどのように決めますか？

A. 各訪問国先の受入責任者が推薦する家庭になります。お送りいただいた、アプリケーションの内容（性別・趣味・健康面・性格面）をもとに決定します。**健康上の理由（喘息、ペットアレルギーなど）以外のご要望には添いかねます**ので、予めご了承ください。

Q. 現地の治安は？

A. 参加されるお子様が、危険な場所に置かれることはありません。本プログラムにおいては、参加者は現地受け入れ先とホストファミリーの配慮と保護のもとで、通常の文化生活を体験していただく事が目的ですので、治安と生活環境の良い郊外の住宅街や小さな町に滞在します。但し、日本は世界的に見ても治安の良い国です。研修地の治安とは、その国の中で比較的安全と言う事ですので、1人歩きをしたり、派手にお金を使ったりした場合にはトラブルにまきこまれる可能性が高くなります。決められたルールを常に厳守していれば、危険なことはありません。

Q. 病気になったり、事故にあったら？

A. ホストファミリー・現地受入責任者・引率リーダーが対応いたします。海外での医療費は日本では考えられないくらい高額ですし、盗難にあった時や損害賠償を請求された時にも保険でカバーできます。但し、**歯科治療や慢性疾患には適用されません**のでご注意ください。

Q. ホストファミリーとうまくいかない場合、どうしたら良いでしょうか？

A. 始めにホストファミリーと何が問題なのか、誠意を持って話し合う事です。話し合っても解決しない場合や、どうしても話しにくい内容の場合は、引率リーダーまたは受入責任者に相談してください。引率リーダーまたは受入責任者が両者の意見を聞いた上で、適切なアドバイスと問題解決に取り組みます。まずは自分なりに問題を解決するように努力してください。誠意を持って話し誤解が解け、お互いに分かりあえた時に、本当の家族の一員になれた喜びを感じる事でしょう。

Q. 引率リーダーは、毎日見回りますか？

A. 平日の活動中は皆さまとお会いしますので、困った事があった場合、その場でご相談ください。定期的な見回りはありませんので、**ご自身でご相談いただく事**をお願いいたします。困った事をその場で解決することができれば、帰国後に達成感や自信となって心に残ります。

Q. 携帯電話は持って行っても良いですか？

A. お持ち頂いて構いませんが、お子様へ日本から連絡があると、英語の環境から一瞬で日本語の環境へ戻ってしまうため、ホームシックの原因になる事もございます。お子様への連絡は、緊急以外お控えください。写真撮影には、デジタルカメラまたは使い捨てカメラをご持参ください。